

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：R2.4.16～R3.6.15 14か月間 下段：《 6/1～6/15 11日間 》

①対応件数 延べ13,355件（1日平均44件）
 《 268件（1日平均24件） 》

*うち、窓口6,130件(46%)、電話6,035件(45%)、メール122件(1%)、資料交付1,068件(8%)

《 窓口156件(58%)、電話108件(40%)、メール3件(1%)、資料交付1件(1%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ15,116件（1日平均50件）
 《 355件（1日平均32件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金、一時支援金など (資料交付含む)	2,524(17%) 《167(47%)》	6,966 (46%) 《232 (65%)》
	市:家賃等に対する助成など	3,606(24%) 《33(9%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	836(5%) 《32(9%)》	
事業者向け融資	セーフティネット保証認定、利子・保証料補給	1,147 (8%) 《1 (0%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	533 (3%) 《1 (0%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,432(22%) 《1(0%)》	3,559 (23%) 《6 (2%)》
	国:休業支援金・給付金	127(1%) 《5(2%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	253 (2%) 《0 (0%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	256 (2%) 《5 (2%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	1,046 (7%) 《1 (0%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、ワクチン接種など	1,356 (9%) 《109 (31%)》	
合計		15,116 (100%) 《355 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・ 6月上半期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は232件(65%)で、相談区分の中で最も多くなっている。
- ・ 相談内容としては、県の時短要請に対する協力金や県の事業者向けの支援金に関するものが167件と最も多く、次いで、市の事業者向けの助成に関するもの33件、国の事業者向けの助成に関するものが32件となっている。
- ・ 県の協力金や事業者向けの支援金に関する相談が多くあったほか、6月10日に記者発表した市の事業継続応援給付金に関する事、国の月次支援金に関する相談があった。

<個人、労働者関連>

- ・ 個人に関する相談では、国民健康保険料等の納付の相談があった。
- ・ 国の休業支援金に関する相談は、5件あった。

<市内消費喚起>

- ・ 市のプレミアム付き商品券（第2弾）については、販売期間は終了したものの、使用期限が再度延長となったことから、店頭での掲示方法等に関する相談があった。

<その他>

- ・ ワクチン接種に関する相談は、89件と多く、中には手術・入院との都合があり早期に接種したいなど、より具体的で判断において緊急を要するものもあった。
- ・ 高山地域の高齢者の接種予約に関する相談や、64歳以下の接種に関する相談などがあった。
- ・ クーポン券（接種券）の発送日の確認や、集団接種及び個別接種の予約方法の相談などが多かった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	清水 洋一
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)